

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(単位:千円)

道路橋梁総務費		建設管理課			
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,403					16,403
【施策の実施】 道路橋梁総務に関する事業					
【施策額の内訳】					
	(1) 街路灯等電気料				6,366 千円
	(2) 街路灯修繕				1,474 千円
	(3) 道路賠償責任保険				635 千円
	(4) 道路台帳整備委託				6,642 千円
	(5) 借地料				456 千円
	(6) 三国が丘駅連絡橋清掃負担金				163 千円
	(7) 消耗品 他				667 千円
【施策の効果】 毎年道路台帳を整備することにより、市道の適正管理を行うことができる。 道路照明を適正に維持管理することにより、交通安全対策及び防犯対策となる。					
道路維持補修事業		建設管理課			
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
120,643		5,746			114,897
【施策の実施】 道路の通行と安全性を確保するため、道路不良施設の改修・排水不良個所の改善及び道路の拡幅を行う。					
【施策額の内訳】					
	(1) 修繕・消耗品 他				28,682 千円
	(2) 分筆委託				2,382 千円
	(3) 道路補修委託(シルバー人材センター含む)・道路清掃委託				4,522 千円
	(4) 工事費(12箇所)				34,813 千円
	(5) 原材料費(側溝蓋、碎石、レミファルト、杭木)				2,955 千円
	(6) 用地買収				279 千円
	(7) 物件補償 セットバック				4,758 千円
	(8) 西鉄小郡駅前モニュメント点検委託				454 千円
	(9) 街路樹管理委託・立木等伐採委託				41,322 千円
	(10) エレベーター維持管理委託				476 千円
【施策の効果】 市道(道路側溝、街路樹等)を適正に維持管理することにより、市民の安全性・利便性が向上する。					
西福童・二森32号線(端間自歩道橋)整備事業【社会資本整備総合交付金】		道路建設課			
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,691	6,800		5,000		891
西福童・二森32号線(社会資本整備総合交付金) L=120m W=4m H15~H28					
【施策額の内訳】					
	・ 本工事費	12,378 千円			橋台護岸工1件、交安施設工1件
	・ 委託料	313 千円			満天橋通行補助業務
【施策の効果】 現端間橋が約200m下流側へ架け替わったため、自歩道橋を設置することにより歩行者、自転車の安全確保及び移動距離の短縮を図るため、事業実施中である。					

西福童・二森32号線(端間自歩道橋)整備事業【社会資本整備総合交付金】(繰越分)					道路建設課
総 額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
8,753	4,433		3,200		1,120
西福童・二森32号線(社会資本整備総合交付金) L=120m W=4m H15~H28					
【施策の効果】					
・ 本工事費 8,753 千円 取付道路工1件、照明設置工1件					
下町・西福童16号線整備事業【社会資本整備総合交付金】					道路建設課
総 額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
607,733	325,350		247,100		35,283
下町・西福童16号線(社会資本整備総合交付金) L=927m W=19m H19~H28					
【施策額の内訳及び実施】					
・ 用地買収費	169,961 千円	11 件	(A≒4,300㎡)		
・ 移転補償等	405,538 千円	21 件	(建物・工作物・残地、水道移設)		
・ 委託費	1,552 千円	1 件	(物件調査)		
・ 工事費	30,487 千円	1 件	(水路付替工事L=100m)		
・ 事務費	195 千円				
合計	607,733 千円				
【施策の効果】					
本路線は児童生徒等の通学路に指定されているが、道路幅員も4~5mと狭いうえ歩道もなく、車の離合もしにくい非常に危険な状態である。これらの解消とともに国道500号線から県道鳥栖朝倉線を結び、本市西部地区の交通渋滞の解消を図る。					
下町・西福童16号線整備事業【社会資本整備総合交付金】(繰越分)					道路建設課
総 額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
54,965	13,307		9,700		31,958
下町・西福童16号線(社会資本整備総合交付金)					
【施策額の内訳及び実施】					
L=927m W=19m H19~H28					
・ 用地買収費	11,366 千円	4 件	(A≒550㎡)		
・ 移転補償費	43,599 千円	4 件	(建物・工作物・残地、借家人)		
合計	54,965 千円				
三国が丘駅エレベーター設置事業【社会資本整備総合交付金】					道路建設課
総 額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
31,017	17,039		12,500		1,478
三国・三沢5694号線(社会資本整備総合交付金) エレベーター設置 2基 H25~H27					
【施策額の内訳】					
・ 手数料	25 千円	西口エレベーター設置工事に伴う建築物確認申請手数料			
・ 委託料	1,179 千円	西口設計監理業務、西口実施設計業務			
・ 工事費	29,813 千円	西口エレベーター工事費			
【施策の効果】					
三国が丘駅を横断する高架橋(市道)にエレベーターやそれに類するものがない状況で、足の不自由な方や高齢者また車いすの方にとって利用しづらい状況である。これらを解消する為にエレベーターの設置を行い、安全に快適に道路横断や駅舎の利用が可能となる。					

交通安全施設等整備事業					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,945					16,945
【施策の実施】 交通災害から市民を守るために、効率的で効果的な交通安全施設（道路反射鏡、区画線、防護柵など）を整備する。					
【施策額の内訳】 (1) 交通安全施設設置工事 12,174 千円 (2) 交通安全施設修繕工事 4,771 千円					
【施策の効果】 交通安全施設を整備、維持管理することにより、交通事故や転落事故を減少し、市民の安全性が向上する。					
大板井5064号道路整備事業					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,315	8,635		6,300		7,380
【施策の実施】 大原小学校前道路（市道三国・大保原5064号線）の歩道整備を行う。 全体延長L=280m 歩道W=2.5m（両側、一部片側）					
【施策額の内訳】 (1) 委託料 3,553 千円 (2) 5064号線歩道設置工事 L=22.6m 17,051 千円 (3) 電柱移転補償費 1,711 千円					
【施策の効果】 歩道を整備することにより、通学児童の安全性が向上する。					
大板井5064号道路整備事業（繰越）					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,120	12,166		8,900		1,054
【施策の実施】 大原小学校前道路（市道三国・大保原5064号線）の歩道整備を行う。 全体延長L=280m 歩道W=2.5m（両側、一部片側）					
【施策額の内訳】 (1) 5064号線歩道設置工事 L=29.4m 22,120 千円					
【施策の効果】 歩道を整備することにより、通学児童の安全性が向上する。					
大崎・下岩田14号道路整備事業					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,957	715		500		4,742
【施策の実施】 市道大崎・下岩田14号線（柳内橋）架替 橋梁 L=15.2m 道路整備（バイパス含） L=250m 石原川未整備区間の整備 L=100m					
【施策額の内訳】 (1) 委託料 4,536 千円 (2) 用地買収費 1,421 千円					
【施策の効果】 橋梁・バイパス道路を整備することによる下岩田変則五差路の解消、及び石原川未整備区間を整備することにより、治水能力の向上が図られる。					

吹上区道路整備事業					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,627			11,300		1,327
【施策の実施】 吹上区内道路(立石・吹上4126号線)の延伸 L=86m W=6.0m					
【施策額の内訳】					
(1) 用地買収費					5,447 千円
(2) 補償費(建物移転補償費)					7,180 千円
【施策の効果】 吹上区内から県道吹上北野線へのアクセスが改善され、安全性・利便性が向上する。					
宝珠川左岸堤防道路整備事業【地活債・単独】					まちづくり推進課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,597			1,200		397
【施策の目的】 津古地区内の道路であり、道路利用者の利便性の向上を図るとともに、地域住民の安全性を確保するために道路の拡幅整備を行う。 (2期事業)整備延長L=213m 幅員W=5~7m					
【施策の実施】					
用地買収費 187千円(1件 A=5.21㎡)					
補償費 1,410千円(1件 立木等、電柱移転)					
【施策の効果】 用地買収が完了したことにより残工事の実施が可能となり、事業完了の目途がたった。					
小郡・西福童3081・3086号線整備事業【地活債・単独】					まちづくり推進課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,896			3,600		1,296
【施策の目的】 福童地区内の道路であり、道路利用者の利便性及び安全性の向上を図るために、道路の拡幅整備を行う。 (2期事業)整備延長L=180m 幅員W=14m					
【施策の実施】					
委託料 275千円(図面電子化業務)					
用地買収費 2,680千円(2件 A=256.15㎡)					
補償費 1,941千円(1件 工作物・立木等)					
【施策の効果】 用地買収が進捗し、今後の工事实施につながる。					
端間駅周辺地区 地区(西部)計画整備事業					まちづくり推進課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
508					508
【施策の目的】 西鉄端間駅周辺の活性化及び良好な居住環境の形成強化を行い、合理的な土地の利用増進を図るため、地区計画を策定し、駅前広場や道路等の地区施設の整備を行う。					
【施策の実施】					
・端間駅周辺地区 地区(西部)計画 約3.6ha					
・平成21年度から地区内の地権者、関係者による地区計画策定委員会開催 (現在までに20回開催)					

- ・平成23年度 基本設計
- ・平成24年度 実施設計等、墓地管理者等調査
- ・平成26年度 実施設計(変更)等、物件補償調査
- ・平成27年度 不動産鑑定業務

508千円

【施策の効果】

不動産鑑定により、次年度以降の用地買収に向けた準備が出来た。事業が完了すれば、端間駅以西の駅利用者の利便性や周辺の安全性が向上し、地区内の土地利用も可能になる。

西鉄三国が丘駅駅前広場整備事業

まちづくり推進課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
48,520	24,409		17,900		6,211

【施策の目的】

西鉄三国が丘駅西側の簡保レクセンター跡地を西日本鉄道株式会社が取得し、宅地等開発を行っているところであり、それに併せて駅前広場を整備する。

【施策の実施】

- ・三国が丘駅西口駅前広場整備 約2,500㎡
- ・平成23年度から西鉄と協議、事業分担について整理。
- ・平成25年度協議において、実施設計の費用の55%を西鉄が負担する旨の協定書締結。
- ・平成25年度 実施設計等業務委託(駅前広場、県道交差点)
- ・平成26年度 CBR試験業務委託
- ・平成27年度 ローターリー整備工事 L=180m、用地費 A=425.69㎡(繰越) 38,020千円
- ・平成27年度 擁壁工・自由通路改良工事等 10,500千円

【施策の効果】

用地買収及びロータリー工事を先行することにより、自動車による駅利用者の暫定供用が可能となった。擁壁・自由通路については一部を繰り越し、エレベーターの早期供用(暫定)を目指す。

小郡・西福童3082-B号線道路整備事業

まちづくり推進課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,224			21,000		2,224

【施策の目的】

福童地区内の道路であり、道路利用者の利便性の向上を図るとともに、緊急車両等の乗り入れを可能にするために、道路の拡幅整備を行う。
整備延長L=175m 幅員W=4m

【施策の実施】

- 手数料 918千円(不動産鑑定料)
- 委託料 1,339千円(物件調査業務)
- 工事費 10,736千円(側溝設置L=168.5m等)
- 用地買収費 5,799千円(10件 A=259.38㎡)
- 補償費 4,432千円(10件 工作物・立木等、電柱移転)

【施策の効果】

用地買収が完了したことにより工事の実施が可能となり、事業完了の目途がたった。

道路ストック総点検事業

建設管理課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,103	3,905				3,198

【施策の実施】

老朽化が進む道路ストック(標識、照明灯、ボックス、舗装)を総点検し、予防保全的な修繕・補修を行うことにより道路ストックの長寿命化を図る。

【施策額の内訳】

- 委託料(道路ストック総点検業務委託) 7,103 千円

【施策の効果】

道路ストックの長寿命化により、老朽化対策や維持管理費のコスト削減を図ることができる。

小郡・西福童3081号線道路整備事業					まちづくり推進課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
697			600		97
【施策の目的】 福童地区内の道路であり、道路利用者の利便性及び安全性の向上を図るために、道路の拡幅整備を行う。 (1期事業) 整備延長L=110m 幅員W=10.5m					
【施策の実施】 手数料 157千円(不動産鑑定料) 委託料 540千円(物件調査業務)					
【施策の効果】 用地買収費及び補償費が確定し、地権者との交渉に取り組むことができるようになった。					
橋梁維持補修事業					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,706	18,524		13,600		6,582
【施策の実施】 老朽化する道路橋について、長寿命化修繕計画を策定することで予防的な修繕、計画的な架替を行い、橋梁の維持修繕費用の縮減を図る。					
【施策額の内訳】 委託料(橋梁補修設計等) 8,106 千円 工事費(稲吉橋) 30,600 千円					
【施策の効果】 橋梁の長寿命化対策を講じることにより、修繕・架替に係る費用の縮減を図ることができる。					
排水路整備事業					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,030			7,400		5,630
【施策の実施】 環境整備事業の一環として、下水排水路(素掘り水路)を三面コンクリート化に整備する。					
【施策額の内訳】 (1) 清掃委託料 他 153 千円 (2) 環境衛生下水排水路工事 9,946 千円 (3) 修繕(浚渫、底張、三面張水路等) 2,929 千円 (4) 若山堤整備基金積立金 2 千円					
【施策の効果】 素掘り水路のコンクリート化や水路の維持管理により、清潔で安全な住環境を保つことができる。					

8款 土木費 3項 河川費

(単位:千円)

河川総務費					建設管理課
総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,028	866				1,162
【施策の実施】 河川総務に関する事業					
【施策額の内訳】 (1) 水門等操作委託(上西、今朝丸、赤川) 854 千円 (2) 石原川雑草等除去作業委託 137 千円 (3) 水門等操作人及び雑草除去作業人傷害保険 15 千円 (4) 県河川協会負担金等 852 千円 (5) 期成会補助金 170 千円					

【施策の効果】

増水時に水門等の操作をすることにより、河川からの逆流を防ぎ水害を防止する効果がある。
河川敷に繁茂する雑草等を除去することにより、河川の異常の早期発見や不法投棄予防等の効果がある。

河川維持補修費

建設管理課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,978					1,978

【施策の実施】

市営河川の維持及び補修事業

【施策額の内訳】

(1)河川修繕(修繕、土砂撤去等) 1,978 千円

【施策の効果】

市管理河川の護岸修繕や浚渫を行うことにより、河川災害の防止を図ることができる。

8款 土木費 4項 都市計画費

(単位:千円)

小郡市景観計画策定業務委託(都市計画総務費)

都市計画課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,720		1,573			3,147

【施策の目的】

本市は、平成22年度に福岡県が策定した「筑後川流域景観計画」に基づき、景観に関する取組みを進めており、平成26年4月1日に、より主体的に景観行政を推し進める「景観行政団体」となった。本市各地域の特性を活かした、きめ細かな景観保全を行うため、「小郡市景観計画」を策定し、本市独自の良好な景観の保全・形成及び豊かな住環境の創出に向けた景観施策を展開する。

【施策の実施】

- 1.住民との合意形成
 - ①景観形成重点地区住民との合意形成(景観懇談会の開催)
 - ②住民参加型ワークショップ及びまちあるきの開催
- 2.景観形成重点地区色彩調査
- 3.小郡市景観計画(案)及び小郡市景観計画の手引き(案)の作成
- 4.小郡市景観条例(案)の作成
- 5.小郡市屋外広告物条例制定に向けた検討
 - ①屋外広告物の現況と課題の抽出
 - ②屋外広告物規制の基本方針及び具体的基準の策定
- 6.小郡市景観審議会の運営支援

【施策額の内訳】

小郡市景観計画策定業務委託料 4,720千円

【施策の効果】

住民参加型ワークショップ及び景観形成重点地区における「景観懇談会」の開催を通じ、住民意見の聴取並びに住民との合意形成を十分に図りながら計画の内容を検討し、決定した。同内容について、有識者等で組織する「景観審議会」に諮り、「小郡市景観計画」の素案を策定した。

都市計画マスタープラン見直し検討業務委託(都市計画総務費)

都市計画課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,215		600			615

【施策の目的】

人口減少社会に対応するコンパクトシティ、立地適正化計画などを踏まえた小郡駅周辺地区の拠点の位置づけ並びに計画的な土地利用の誘導、良好な田園環境保全に関わる方向性のほか、その他社会経済情勢の変化も踏まえつつ、小郡市マスタープランの見直しを行う。

【施策の実施】

- 1.将来都市構造の見直しの検討
- 2.土地利用計画の見直しの検討

3.都市計画マスタープラン書改定作成

【施策額の内訳】

都市計画マスタープラン見直し検討業務委託料 1,215千円

【施策の効果】

平成27年に改定された福岡県都市計画方針に沿った小郡市における「拠点」と「公共交通軸」のあり方を検討し、コンパクトシティ及び立地適正化計画の方向性を示すことで、今後の少子高齢化対策としての取り組みにつながる。

小郡駅周辺整備計画策定業務委託(都市計画総務費)

都市計画課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
800		400			400

【施策の目的】

西鉄小郡駅周辺は、本市都市計画マスタープランにおいて「中心拠点」に位置付けられている。今後のまちづくり方針及び立地適正化計画を策定するための基礎調査を行うものである。

【施策の実施】

- ①広域的条件の調査
- ②現況調査
- ③地区における課題の整理
- ④当該地区の将来像の整理されている役割、整備課題の整理

【施策額の内訳】

小郡駅周辺整備計画策定業務委託料 800千円

【施策の効果】

今回、基礎調査を行うことで、現在の問題点、課題点を整理することができ、今後の計画を策定する際に、実情にあった計画及び具体的な施策の立案につながる。

公園管理費

まちづくり推進課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
59,082					59,082

【施策の目的】

公園の安全性、快適性を確保し、市民の憩いの場とするため。

【施策の実施】

市内公園・緑地123箇所の維持管理

- | | |
|---|-----------|
| ① 光熱水費 | 3,502 千円 |
| ② 修繕料(遊具、フェンス、照明、トイレ等) | 5,383 千円 |
| ③ 管理委託料(除草、清掃、樹木剪定、消毒等) | 40,414 千円 |
| ④ 借地料(城山公園内山林、且田ヶ浦堤等) | 3,602 千円 |
| ⑤ 工事費(二森親水公園遊歩道柵改修工事 L=271.8m、
城山公園駐車場階段設置工事、二森親水公園スロープ設置工事) | 5,536 千円 |
| ⑥ その他 | 645 千円 |

【施策の効果】

公園管理費は市内公園・緑地の日常の維持管理が主な目的である。樹木剪定、雑草処理、遊具の修繕などを行うことにより、快適な憩いの場として市民が利用している。

本郷・基山線(西鉄高架事業)【県事業・県補助】

道路建設課

総 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000			9,000		1,000

※県道(都市計画道路)の道路整備事業に伴う地元負担金

県道本郷・基山線(西鉄高架事業)

L=777m W=18~31.8m H15~28年度

- ・ 県単 40,000千円×1/4=10,000千円
- ・ 桁下整備(防草対策、フェンス設置)
- ・ 側道整備(三沢跨線橋の西島方面北側道)
- ・ 桁下道路整備(道路築造、排水路整備)

【施策の効果】

本郷基山線の大牟田線を挟む区間は、平成26年3月に供用開始し、踏切遮断による慢性的な交通混雑が解消し、小郡市北部の東西方向へのアクセスが強化された。
また、歩道を車道と分離することで安全な歩行空間の確保など、生活環境の改善もできた。

下水道事業特別会計繰出金

下水道課

総 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源
667,500				667,500

【施策の目的】

下水道事業の整備促進を図ることを目的とする。

【施策の実施】

雨水処理に要する経費等の一般会計等が負担すべき経費について、繰出基準に基づき繰出しを行う。

【施策額の内訳】

事務費繰出金	34,383千円
公債費財源繰出金	585,150千円
その他繰出金	47,967千円
合 計	667,500千円

【施策の効果】

下水道事業の整備促進に役立った。

8款 土木費 5項 住宅費

(単位:千円)

市営住宅維持補修事業

都市計画課

総 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源
8,716				8,716

【施策の目的】

住宅の定期修繕及び管理委託を行うことにより機能の維持を行う。

【施策の実施／施策額の内訳】

(1)修 繕 料	5,744千円
(2)委 託 料	2,408千円
(3)そ の 他	564千円

市営住宅団地名及び管理戸数

(1)駅前住宅	20戸	(5)下岩田住宅	16戸	
(2)若山住宅	18戸	(6)小坂井住宅	17戸	
(3)井上第1住宅	56戸	(7)若山南住宅	5戸	
(4)井上第2住宅	36戸	(8)長松住宅	56戸	合計 224戸

【施策の効果】

住宅の定期修繕及び管理委託を行うことにより、入居者が安心して生活できる。

市営住宅改修事業

都市計画課

総 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源
7,211	2,870			4,341

【施策の目的】

小郡市公営住宅長寿命化計画に基づき若山住宅空家解体(2戸)及び井上第1住宅外壁改修を行い、住宅の改善を図る。

【施策の実施／施策額の内訳】

空家住宅解体工事	1,633千円	市営井上第1住宅外壁改修工事	5,578千円
----------	---------	----------------	---------

【施策の効果】

改修により、住宅ストックの有効活用が確保できる。